安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。（禁止）
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。（強制）

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。（分解禁止）
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源ケーブルは、完全に差し込んでください。（強制）
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。（強制）
さわってけがをする恐れがあります。

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。（強制）

濡れた手で本製品に触れないでください。（禁止）
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。（水場での使用禁止）
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。（電源プラグを抜く）
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

レーザー光線を直視しないでください。（禁止）
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。（強制）
人体などからの静電気は､本製品を破損､またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。（強制）

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。（禁止）
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください｡本製品の故障の原因となります。

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。（禁止）
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。（強制）
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。（強制）
故障の原因となります。

メディアは次の点に注意して大切にお使いください。（注意）
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
- 汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温､多湿になる場所や､ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
- 両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは､必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。（禁止）
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。（禁止）
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

定期的にレンズのクリーニングを行ってください。（強制）
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。（禁止）
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。（禁止）
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。（禁止）
データが消失、破損する恐れがあります。

トレーに、メディア以外のものを載せないでください。（禁止）
故障や火災の原因になります。

トレーを出したまま放置しないでください。（禁止）
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。（注意）
けがの恐れがあります。

メディアを入れたまま移動しないでください。（禁止）
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。（強制）
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトのサポートについて

付属ソフトのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。ソフトウェアのユーザー登録は必ずしてください。詳しくはP3「付属ソフトについて」をお読みください。
※ 株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。

1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット　製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】
電話番号（東　京）03-5781-7260　月～金　9:30-19:00　土　9:30-18:00
電話番号（名古屋）052-619-1188　月～金（祝日除く）9:30-17:00

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通4-15

4 修理は、以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター
保証書について　修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約　弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。
http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所　〒456-0023　愛知県名古屋市熱田区六野二丁目１番３号　中京倉庫２７号棟
株式会社バッファロー修理センター　受付宛
電話番号　052-883-0570　※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。
送付いただく物　本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*)
*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

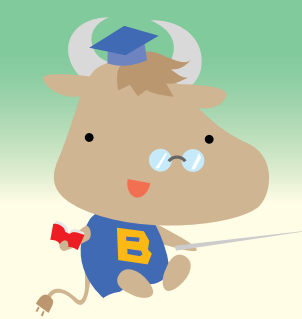
【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー（WEP）等）を消去します。修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

5 ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）ユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報
①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

はじめにお読みください
2004年11月22日 初版発行　発行 株式会社バッファロー
PY00-30191-DM10-01　1-01　C10-005

BUFFALO

ATAPI&シリアルATA　DVD±R/RWドライブ　～簡単接続ガイド～

はじめにお読みください

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体 1台

※ドライブ上面に本製品のシリアルNo.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書（本製品を梱包している箱に記載）へ記入しておいてください。

シリアルATAで接続するときに使用します

□シリアルATA基板 1個

□シリアルATAケーブル..1本

□電源ケーブル（シリアルATA用） 1本

フロントパネルを交換するときに使用します

□フロントパネル（黒）.. 1個

□トレイマスク（黒）.... 1個

□エマージェンシースティック .1本
手動でトレイを出すときにも使用します。

□取り付けネジ 4本

□ユーティリティCD（CD-ROM）........ 1枚
※付属ソフトが収録されています。詳しくは裏面「付属ソフトについて」についてを参照してください。

□MyDVD／CinePlayer用ユーザー登録はがき（ソニック･ソルーションズ）........ 1枚
※ 必要事項をご記入の上、ソニック･ソルーションズへご返送ください。
※ インターネットでユーザー登録することもできます。詳しくは裏面「付属ソフトについて」をお読みください。

□フロントパネル交換ガイド 1枚
フロントパネルを交換される場合は、本製品をパソコンに取り付ける前に交換してください。

☑はじめにお読みください（本紙）........ 1枚
※ 本製品を梱包している箱には､保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています｡本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので､大切に保管してください。
※ 別紙で追加情報が同梱されているときは､必ず参照してください。

2 本製品を取り付けます。

本製品の接続方法は､ATAPI接続とシリアルATA接続（WindowsXP／2000のみ）の２通りがあります｡ご使用になる環境に合わせて接続してください。

本製品をシリアルATAで接続する場合は､P2「シリアルATA接続の場合（WindowsXP/2000）」へ進んでください。

ATAPI接続の場合（WindowsXP/2000/Me/98SE）

取り付けの前に

●取り付ける位置

通常､プライマリのマスタにはハードディスクが接続されています。
そのため､本製品は下図①～③のいずれかの位置に取り付けます。

●ジャンパスイッチの設定値

- 通常､プライマリのマスタにはハードディスクを接続します｡本製品1台だけを接続して使用することはできません。
- 本製品はハードディスクが接続されていないフラットケーブルに接続することをおすすめします｡本製品とハードディスクを同じフラットケーブルに接続すると､パソコンの動作が不安定になることがあります。

使用環境		プライマリ（IDE 0）		セカンダリ（IDE 1）		本製品のジャンパスイッチ設定
他のIDE機器	本製品	マスタ	スレーブ	マスタ	–	
1台	1台		本製品	–	–	スレーブ（SLAVE）
			–	マスタ	–	マスタ（MASTER）
2台	1台		本製品		–	スレーブ（SLAVE）
				マスタ	–	マスタ（MASTER）
			–		本製品	スレーブ（SLAVE）
3台	1台				本製品	スレーブ（SLAVE）

（網掛け）：他のIDE機器が接続されている
–　：IDE機器が接続されていない

注意　セカンダリに本製品1台だけを接続するときは､必ずマスタに設定してください（出荷時はマスタに設定されています）。

●ケーブルについて

本製品をスレーブとして接続する場合は､右図の①のような形状のフラットケーブルが必要です。
パソコン本体付属のフラットケーブルが②のような形状の場合や､パソコン本体にフラットケーブルが付属していない場合は､弊社製IDE接続ケーブル（別売）を使用してください。

●CyberTrio-NXを搭載したPC98-NXシリーズを使用しているとき

CyberTrio-NXがインストールされているPC98-NXシリーズでは､CyberTrio-NXをアドバンストモード以外のモードで使用していると､Windowsの設定が変更できないことがあります｡パソコン本体のマニュアルを参照して必ずアドバンストモードに変更してください。

取り付け方法

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにします。

参照　パソコンのマニュアル､周辺機器のマニュアル

2 パソコンの電源ケーブルとカバーを取り外します。

参照　パソコンのマニュアル､周辺機器のマニュアル

3 本製品をパソコンに接続します。

参照　パソコンのマニュアル
パソコンのカバーの取り外し方､パソコンに取り付ける位置など

※縦置き（垂直）で設置したときは､8cmサイズのメディアは使用できません。
※本製品背面のジャンパスイッチでマスタ／スレーブの設定を行う必要があります。

❶ **本製品をパソコンに取り付けます。**
本製品をファイルベイに挿入し､付属のネジ（4本）で固定します。

❷ **各ケーブル類を接続します。**
フラットケーブルと電源ケーブルを接続します。
注意　ケーブルのはさみ込みやコネクタの抜けなどがないように注意してください。

4 電源ケーブルとカバーを元どおり接続します。

参照　パソコンのマニュアル

以上で取り付けは完了です。

シリアルATA接続の場合（WindowsXP/2000）

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにします。

参照 パソコンのマニュアル、周辺機器のマニュアル

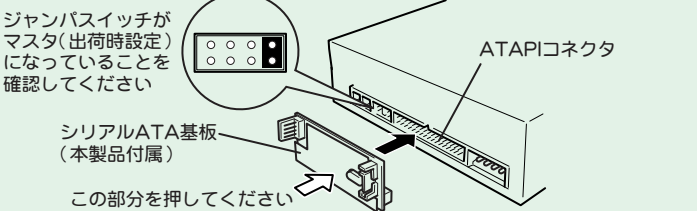
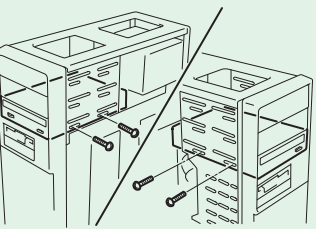
2 パソコンの電源ケーブルとカバーを取り外します。

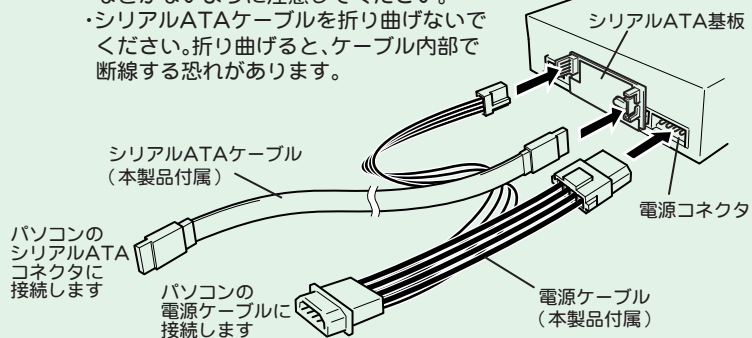
参照 パソコンのマニュアル、周辺機器のマニュアル

3 本製品をパソコンに接続します。

参照 パソコンのマニュアル
パソコンのカバーの取り外し方、パソコンに取り付ける位置など

※縦置き（垂直）で設置したときは、8cmサイズのメディアは使用できません。
※本製品背面のジャンパスイッチがマスタ（出荷時設定）になっていることを確認します。

① 本製品本体にシリアルATA基板を取り付けます。
本体のATAPIコネクタにシリアルATA基板を取り付けます。
注意 シリアルATA基板を差し込むときは、図の矢印の位置を押してください。

② 本製品をパソコンに取り付けます。
本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ（4本）で固定します。

③ 各ケーブル類を接続します。
シリアルATAケーブルと電源ケーブルを接続します。
注意 ・ケーブルのはさみ込みやコネクタの抜けなどがないように注意してください。
・シリアルATAケーブルを折り曲げないでください。折り曲げると、ケーブル内部で断線する恐れがあります。

シリアルATA基板
シリアルATAケーブル（本製品付属）
電源コネクタ
パソコンのシリアルATAコネクタに接続します
パソコンの電源ケーブルに接続します
電源ケーブル（本製品付属）

4 電源ケーブルとカバーを元どおり接続します。

参照 パソコンのマニュアル

以上で取り付けは完了です。

お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。BIOSの設定方法はパソコンのマニュアルを参照してください。

3 付属ソフトウェアをインストールします。

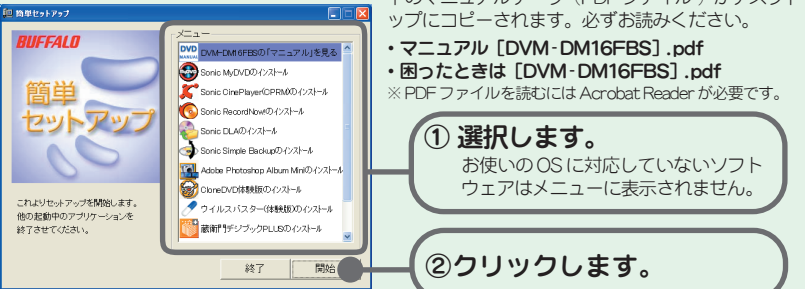
1 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

「簡単セットアップ」が起動します。
※起動しないときは、ユーティリティCD内に収録されているアイコン（Easysetup.exe）をダブルクリックしてください。

2 簡単セットアップメニューからインストールするソフトウェアを選択し、[開始]をクリックします。

簡単セットアップの画面を表示させると自動的に以下のマニュアルデータ（PDFファイル）がデスクトップにコピーされます。必ずお読みください。
・マニュアル［DVM-DM16FBS］.pdf
・困ったときは［DVM-DM16FBS］.pdf
※PDFファイルを読むにはAcrobat Readerが必要です。

① 選択します。
お使いのOSに対応していないソフトウェアはメニューに表示されません。

②クリックします。

以降は、画面のメッセージに従ってセットアップをすすめてください。

※ 簡単セットアップメニューの表示について
簡単セットアップから以下のメニューを選択できます。

［DVM-DM16FBSの「マニュアル」を見る］
「マニュアル［DVM-DM16FBS］.pdf」を表示します。必ずお読みください。デスクトップにコピーされるPDFファイルと同一のものです。

［「困ったときは」を見る］
「困ったときは［DVM-DM16FBS］.pdf」を表示します。本製品を使用していて困ったことが起きたときにお読みください。デスクトップにコピーされるPDFファイルと同一のものです。

［Acrobat Readerのインストール］
PDFファイルを読むのに必要なAcrobatReaderをインストールします。

その他、各ソフトウェアについての概要は、次頁「付属ソフトについて」をお読みください。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）をご参照ください。

●対応メディア

本製品は、次のメディアに対応しています。転送速度は次のとおりです。
本製品はオートストラテジー機能を搭載しています。オートストラテジー機能とは、書き込みを行う前にメディアの特性を調査して、そのメディアに適した書き込みを行う機能です。
この機能は、ユーティリティCD内の「AUTOSTRATEGY」フォルダにある「AutoStrategy.exe」で有効・無効を設定できます。初期設定では有効になっていますので、そのままお使いになることをお勧めします。無効に設定したときは、メディアの特性を調査しないため約15秒書き込み時間が短縮されます。

メディアの種類	書き込み	読み出し
DVD-R（1層）（*1）	最大16倍速（*2）	最大12倍速（*2）
DVD-R（2層）（*1）	最大4倍速（*2）	最大8倍速（*2）
DVD-RW（*1）	最大4倍速（*2）	最大12倍速（*2）
DVD+R（1層）（*1）	最大16倍速（*2）	最大12倍速（*2）
DVD+R（2層）（*1）	最大4倍速（*2）	最大8倍速（*2）
DVD+RW（*1）	最大8倍速（*2）	最大12倍速（*2）
DVD-ROM（1層）	－	最大16倍速（*2）
DVD-ROM（2層）	－	最大12倍速（*2）
DVD-Video（1層、2層）（CSS）（*3）	－	最大5倍速（*2）
CD-R（*1）	最大48倍速（*2）	最大48倍速（*2）
CD-RW（*1）	最大24倍速（*2）	最大40倍速（*2）
CD-ROM	－	最大48倍速（*2）
音楽CD（CD-DA）（*4）、CD-TEXT（*5）	－	最大48倍速（*2）

*1 メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き込み速度は異なります。
*2 パソコンがDMA転送に対応していない場合、CDでは最大20倍速、DVDでは最大2.3倍速となります。
*3 リージョンコード（地域コード）が「2（日本市場向け）」や「フリー（ALL）」のDVD-VIDEOのみ再生してください。それ以外のDVD-VIDEOは再生しないでください。
*4 デジタル再生に対応したプレーヤー（Windows Media Player 7以降など）で再生してください。
*5 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器がCD TEXTに対応している必要があります。

●動作環境

温度：5～35℃　湿度：20～80％（結露なきこと）

●最大消費電力

25W以下

●書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したメディアは次のとおりです。以下に記載のメディア以外を使用した場合、メディアの品質により正常に書き込みができないことがあります。また、書き込みを行う際は、書き込み速度に対応したメディアを使用してください。
※最新の情報は弊社ホームページ（buffalo.jp）から「対応情報」→「DVDドライブ対応メディア一覧」の順にクリックすると表示されます。
※2005年11月現在、DVD-R（2層）で書き込み動作を確認したメディアはありません。最新の情報を弊社ホームページにてご案内しますので、弊社ホームページをご確認ください。

メディアの種類	メディアの対応速度	対応メディア
DVD-R（1層）	16倍速	日立マクセル、TDK、ソニー
	12倍速	日立マクセル、TDK、ソニー、太陽誘電（That's）
	8倍速以下	日立マクセル、TDK、ソニー、太陽誘電（That's）、三菱化学
DVD-RW	4倍速	三菱化学、TDK、日本ビクター
	2倍速以下	三菱化学、TDK、日本ビクター、パイオニア
DVD+R（1層）	16倍速	三菱化学、太陽誘電（That's）、日立マクセル、TDK、ソニー
	12倍速	三菱化学、太陽誘電（That's）、日立マクセル、TDK、ソニー、リコー
	8倍速以下	三菱化学、太陽誘電（That's）、日立マクセル、TDK、ソニー、リコー
DVD+R（2層）	4倍速	三菱化学、リコー
	2.4倍速	三菱化学、リコー
DVD+RW	4倍速	三菱化学、リコー、ソニー
	2.4倍速	三菱化学、リコー、ソニー
CD-R	48倍速	太陽誘電（That's）、日立マクセル、TDK、ソニー
CD-RW	24倍速（UltraSpeed）	三菱化学
	10倍速（HighSpeed）	三菱化学、リコー
	4倍速	三菱化学、リコー

●必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次のDOS／Vパソコン（OADG仕様）、またはPC98-NXシリーズが必要です。
・CPU　PentiumⅢ450MHz以上（PentiumⅢ800MHz以上推奨）
*ビデオキャプチャ時にはPentiumⅢ800MHz以上が必要です。
・メモリ　128MB以上（推奨256MB以上）
・データ転送方式 DMA転送推奨
*DMAモード以外の転送方式（PIOモード）ではCPUへの負荷が大きいため、DVD-Video再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。
・グラフィック 解像度1024×768ドット以上、High Color（16ビット）色以上
・ハードディスク空き容量 インストール時に約630MB、作業領域として空き容量5GB以上（20GB以上推奨）

付属ソフトについて

本製品に付属している各ソフトウェアの概要、インストール方法、お問い合わせ先について説明します。

SONIC RecordNow! / DLA / SimpleBackup

● 概要

Sonic RecordNow! は、DVD・CDライティングソフトです。DVD-R/RW(DVD+R/RW)やCD-R/RWへのデータの保存、音楽CDの作成、DVDやCDのバックアップなどができます。
Sonic DLA は、パケットライティングソフトです。フロッピーディスクやMOのように、ファイル単位でのデータを書き込む際に使用します。
Sonic SimpleBackup は、システム全体や任意のフォルダやファイルのバックアップと復旧ができます。

● インストール方法

インストールは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から行います。

● 使いかた

Sonic RecordNow!
ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Sonic]-[RecordNow!]-[RecordNowのヘルプ]を選択します。
Sonic DLA
ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Sonic]-[DLA]-[DLAヘルプ]を選択します。
Sonic SimpleBackup
ソフトウェアのインストール後、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Sonic]-[Simple Backup]-[Simple Backup]を選択します。Simple Backup画面のウィザード指示にしたがって操作してください。

● お問い合わせ先

株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 **ソニック サポートセンター**
インターネット http://www.sonicjapan.co.jp/
電話 03-5232-6400（RecordNow!/DLA/SimpleBackup専用）
受付時間 月～金　10:00～12:00、13:00～17:00
（土日、祝祭日、年末年始、ソニック社特別行事日除く）
E-mail 以下のソニックサポートホームページのメールフォームをご利用ください。
http://www.sonicjapan.co.jp/support/
ユーザー登録 以下のURLからSonic RecordNow!のユーザー登録を行ってください。Sonic RecordNow!のユーザ登録をするとSonic DLA、Sonic SimpleBackupのサポート対象とされます。
http://www.sonicjapan.co.jp/register/register.html

SONIC MyDVD / SONIC CinePlayer

● 概要

Sonic MyDVDは、オーサリングソフトです。DVキャプチャーからオーサリング、DVDビデオの作成ができます。またカット編集などの簡単な動画編集もできます。
Sonic CinePlayerは、プレーヤーソフトです。DVDビデオやDVD-VR（ビデオレコーディング）、ビデオCDメディアの再生ができます。また、CPRMを含んだ（DVDレコーダで1回だけ録画可能な番組を録画した）DVD-RW/RAMメディアを再生することもできます（※）。
※ CPRMを含んだDVD-RW/RAMメディアを再生するには、インターネットに接続できる環境が必要です。

● インストール方法

インストールは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から行います。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
Sonic MyDVD：[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Sonic]-[MyDVD LE]-[MyDVD LEの起動]を選択してMyDVDを起動した後、[ヘルプ]ボタン（?）をクリックしてください。
Sonic CinePlayer：[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Sonic]-[CinePlayer]-[CinePlayerの起動]を選択してCinePlayerを起動した後、画面上で右クリックし、[ヘルプ]-[CinePlayerヘルプ]を選択してください。

● お問い合わせ先

株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 **ソニック サポートセンター**
インターネット http://www.sonicjapan.co.jp/
電話 03-5232-5065（MyDVD/CinePlayer専用）
受付時間 月～金　10:00～12:00、13:00～17:00
（土日、祝祭日、年末年始、ソニック社特別行事日除く）
E-mail 以下のソニックサポートホームページのメールフォームをご利用ください。
http://www.sonicjapan.co.jp/support/
ユーザー登録 MyDVD/CinePlayer登録ページ
http://www.sonicjapan.co.jp/register/register.html
※製品に添付されている、はがきからもユーザー登録できます。

KURAEMON DigiBook PLUS

Powered by TriWorks

“蔵衛門”“デジブック”は株式会社トリワークスの登録商標です。

● 概要

デジタルカメラなどで撮影した画像データから、簡単にオリジナルのアルバムを作成できるソフトです。

● インストール方法

インストールは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から行います。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。
[スタート]-[(すべての)プログラム]-[蔵衛門デジブックPLUS]-[蔵衛門デジブックPLUSヘルプ]を選択します。

● お問い合わせ先

蔵衛門デジブックPLUSのテクニカルサポートは、オンラインユーザー登録された方を対象とさせていただきます。
株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 **株式会社トリワークス**
FAX 03-5468-1250（24時間受付）
E-mail support@triworks.com（24時間受付）
インターネット くらえもん.com（http://www.kuraemon.com）

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini フォトショップ アルバム ミニ

Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、Photoshop AlbumおよびReaderは、アドビシステムズ社の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

● 概要

デジタルカメラなどから取り込んだデータを補正したり、整理することができます。

● インストール方法

インストールは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から行います。
※ Windows98SEではPhotoshop Album Miniを使用することはできません(簡単セットアップのメニューに表示されません)。

● 使いかた

ソフトウェアのインストール後、ヘルプを参照してください。ヘルプは、以下の手順で起動できます。[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Adobe Photoshop Album Mini]を選択します。Photoshop Album Mini起動後、メニューから[ヘルプ]-[Adobe Photoshop Album Miniヘルプ]を選択してください。

● お問い合わせ先

株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 **アドビシステムズ カスタマーインフォメーションセンター**
インターネット http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html
Photoshop Albumのサポートwebサイト(サポートデータベース)
電話 03-5350-0407（製品概要や機能説明、アップグレード方法や価格のみの窓口です）
受付時間 月～金　9:30～17:30　(土日、祝祭日、Adobe社定休日除く)
電話窓口のご利用方法については
http://support.adobe.co.jp/faq/faq/qadoc.sv?2182+001 をご確認ください。
※ Photoshop Album 2.0フル版へアップグレード購入後、製品に添付されている無償サポート(ファーストコールから90日間)をご利用いただけます。

● 概要

ウイルスに加えて新種のネットワークウイルスの検出や駆除、ハッカーからの攻撃を遮断する不正進入検知機能などを備えたウイルス対策ソフトです。体験版のため90日間のご利用となります。

● インストール方法

ウイルスバスターのマニュアルを参照してください。ウイルスバスターのマニュアルは、ユーティリティCD内の[Manual]フォルダにあるマニュアル[ウイルスバスター2005].pdfをダブルクリックすると表示されます。

● 使いかた

ウイルスバスターのガイドブックを参照してください。ガイドブックは、ユーティリティCD内の[VBUSTER]フォルダにある[Manual]フォルダのGUIDEBOOK.pdfをダブルクリックすると表示されます。

● お問い合わせ先

株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先 **トレンドマイクロ株式会社　営業代表窓口**
電話 03-5334-3650（音声メッセージが流れますので「1番」をご選択ください）
受付時間 平日　9:00～12:00、13:00～18:00（年末年始を除く）

ウイルスバスターのマニュアルを必ずお読みください

ウイルスバスターのマニュアルには、ウイルスバスターを使用するための注意事項やインストール方法が記載されています。ウイルスバスターを使用する前に必ずお読みください。
ウイルスバスターのマニュアルは、ユーティリティCD内の[Manual]フォルダにあるマニュアル[ウイルスバスター2005].pdfをダブルクリックすると表示できます。

困ったときのお問い合わせ先について

付属ソフトについてのご質問は、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。
※ 株式会社バッファローでは、付属ソフトに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

付属ソフトに関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
●ソフトウェアの使い方が分からない（書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法）
●ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作にしない。
●ソフトウェアのシリアル番号をなくしてしまった。
●ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
●メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
●ソフトウェアの仕様を知りたい。

各ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、本紙に記載の各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

ドライブ本体に関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
●簡単セットアップが正しく動作しない(簡単セットアップからのインストールができない）。
●ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

付属のマニュアル(「はじめにお読みください」または「ユーザーズマニュアル」)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、別紙「はじめにお読みください」に記載の株式会社バッファローサポートセンターにお問い合わせください。

「CloneDVD2」優待販売のお知らせ

体験版として付属する「CloneDVD2」の通常版（パッケージ版）を特別価格にてご購入いただけます。詳しくは以下のホームページをご覧ください。

■優待販売ページ(BUFFALO製品専用ページ)

※ 本製品には、CloneDVD2を30日間体験していただける「体験版」を付属しております。この体験版は、簡単セットアップ（本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動）からインストールできます。なお、この体験版に関するお問い合わせは承っておりませんので、あらかじめご了承ください。